

# なのはな

NPO法人 なのはな  
◇あおぞらキンダーガーデン  
◇まほろば  
◇わとと・あおぞら  
〒420-0961 静岡市葵区北226-1  
TEL/FAX 054-246-2213  
E-Mail : aozora@shizuoka.tnc.ne.jp  
npo-mahoroba@uv.tnc.ne.jp  
URL : <http://www4.tokai.or.jp/nanohana/>

## ～思春期を見通した保育・・・その2～

暑さの厳しさが長く終わらない今年は、夏の疲れが出やすい9月と重なり体調が崩れやすい時です。こうした時ほど自分の体や心の声に心を傾けて過ごしたいですね。

今年高校生になったAくん。

中学の時、野球部で大活躍し大きな大会にも出場したAくんが、選んだのは野球部ではない部活。当たり前ですが驚いたのは、回りの人達。

そんな中、Aくんと話したお母さんの話では、仮入部をした時の部活の先輩の言葉のやり取りや雰囲気違和感があったらしいという事でした。

そんな話に大人達は「えー？もっと頑張らせればいいのに・・・」「甘い甘い。それを乗り越えさせた所に・・・」「親がもっとしっかりしないと・・・」と思うのでしょうか？

夢中になってやっていた3年間の野球。大きな大会に出るには、たくさんの苦しさや厳しさも含んだ練習も超えて野球の楽しさや喜びも体中で感じていたからこそ高校でもと仮入部したのでしょう。それを「入部しない」と決める心に何があったのでしょうか。

**自分が大事にしたいことが分かる心。自分の大事にしたい事を決断できる心(勇気)。**をもっているからこそその姿であり、人間が人間として生きていく時に大切な力です。

自分で決めた道。この選択が良かったのかどうか？は今、彼も分からないと思いますが、自分で決めたならそれがたとえ「失敗」であっても必ず実になり自分を豊かにさせてくれるものです。

Aくんが自分らしく生きている姿と、とまどいながらもそんな我が子を信頼し見守るご両親の素敵姿にたくさんの幸せを貰ったものでした。  
(おか)

## あおぞらの保育7 ～睡眠～

人間にとって眠る時は、一番無防備な姿になります。ですから緊張感がとれ、安心できないと子どもは、睡眠できません。そして、睡眠することで、子どもの体と心は休息出来、目覚めている時の意欲的な生活をおくる事ができるのです。

集団保育場面で言えば、お昼寝。

特に乳児期、幼児期前期(睡眠は個人差が大きく24時間の生活リズムをみて昼寝の時期をいつまで行うかを決めています)は、心身ともに大切な活動です。

その為に、入眠が上手くいくよう、温度調節や子守唄・子どもの癖をつかみ安心して眠ることが出来るよう保育を進めています。

尚、夜の深い睡眠とお漏らしは、関係しています。子どもが良く遊びよく眠る生活リズムを作ることは、とても大切と考えています。

# あおぞらだより

幼稚園スタイルのお友達は1ヶ月余り、保育園スタイルのお友達は、約1週間の夏休みがありましたが、みなさんはどんな夏休みを過ごされたでしょうか。

実は、私も、今年は特別な夏休みと言っていいほどの夏休みをもらいました。それは小3の息子と過ごす夏休み。

ギャングエイジとも呼ばれる時代に突入し学校で様々な出来事があった1学期。「この夏休みをどう過ごすかが2学期を上手に過ごすカギ」とたくさんの人たちからアドバイスをもらい思い切ってゆるやかな勤務体制をいただき、我が子と過ごす夏休みになったわけです。（もちろん父親にも休みをとってもらい交代で。）

正直、「この期間をどうすごすか・・・」の言葉が私への大きな課題のようにさえ感じスタートした夏休みでした。。。

「宿題を見てあげる」「自由プールへ送り出す」「遊んで帰ってきた子を家で迎える」

「近所のお友達を家に呼んで遊ぶ」ずっと共働きできた我が家では、こんな一見当たり前の日常生活を送る事が新鮮で、私たち親子には初めての経験になり、またそんな当たり前の日常を息子が日記に書いたり、「明日は、〇〇くんがくるよ」とうれしそうにいたり、友達と遊ぶ姿の中で息子の成長がみれたり、日々過ごす中でこの夏休みの価値を見出す事ができました。もちろん長い時間一緒にいるだけのことはあり雷を落とす事もしばしば（多分？）あったけど、それはそれで息子の課題や母（親）の課題が見えた収穫の1つとし、9月からのスタートに生かしていきたいと思っています。そして何より、この環境を作りだす応援をしてくれた職場の仲間達に大きな感謝をしております。ありがとうございます。夏休みにいただいた仲間からのプレゼントと、我が子からもらったパワーを胸に9月からまたお仕事頑張ります！

（ゆう）

## まほろばの部屋から

### ～なかまの前の共感

暑い毎日、なんといっても水あそび。

まほろばの子ども達も体を水にプカプカ浮かせる。ホースで遊ぶ。井戸に関心がある・・・など自分にとっての「楽しいあそび」をみんな違うけど毎回楽しんでいます。

そしてひとあそびした後、部屋に入って楽しむのは、かくれんぼ。

「保育者と子ども」から始まったこのあそび。今では「保育者と子ども達」「子どもと子ども達」などの姿も見られ楽しんでいます。

なんと言っても楽しいのは「みつけた」とみんなが隠れているところを見つけた時の「キャー」と言ってみんなで大笑いするところ。

「楽しいね」「おもしろいね」と共感するひととき。

こんな子ども達の笑顔をみていると「友達となかよく」「友達が嫌がっているでしょ」と言う前になかまと「一緒だね」「楽しいね」と言う共感が大切なことを改めて教えてもらいます。幼児期には、ゆっくり・ゆっくり「言葉の中身を感じる経験」を育てていきたいなと思うこのごろです。

(おか)

## わとと・あおぞら

### ★わととガーデンの子ども達(継続型一時保育)

朝早いのは、Nちゃん。「こんどは、だれかなー？」って待っていると来たよ、来たよAくん。あれれ・・・今日は「ママがいいー」とママにぴったんこ。ママを送って

保育者「ママが1番いいね。大好きだね」って保育者にぴったんこをしているうち急に

A「Aないたねえ。おかしいね。ないたら あかん」ってつぶやきました。そこで

保育者「いいんだよ。泣いたって。だってママがいいんだから」というと、傍にいた

N「いいんだよ」と言う声。そしてNaちゃんも「そうそう」とAちゃんに声をかける2人。

そんなお友達の言葉で、Aちゃんもにこにこになりました。

2歳児の子ども達の素敵な関係に大人達も元気を貰うひと時です。

### ★フリーマーケット(子ども用品)大成功

8月21日「わとと」で利用者さん達でフリーマーケットを行いました。

いいものをリサイクルしよう！！とたくさんの方が、来て下さりお買い物を楽しんでいってくれました。又、ここでなかま作りをしているママ達もいらしてとても素敵でした。

(せり)

友達と見る絵本



「どろぼうがっこう」 かこさとし／ぶん・え

偕成社

♪ぬきあし さしあし しのびあし どろぼうがっこうの えんそくだ それ♪  
♪こえを たてるな ゆだんなく ♪

と、こんなかわいい歌をうたうのはこのお話にでてくる どろぼうがっこうのせいと とくまさか とらえもんせんせい。

今宵、この歌を口ずさみながら 彼らが「遠足だ!」と張り切って遊びこんだところはなんと……??!!

と、この本はストーリー展開も面白いのですが、それだけでなく、くまさかせんせいと生徒たちのやりとり。かけ合いも面白さの一つ。

ある場面では(くまさかせんせい)「なにかどろぼうをやってこい。それがしゅくだいだ!」

(生徒たち)「はーい」「へーい」「ほーい」「わかりやしたー!」「がってんでござんすー!」  
とこの生徒たちの言葉が面白くみんな大笑い。この言葉はそのままあそびの中で聞かれ、それから、「くまさかせんせー!」「ぬすんできやしたー!」と落ちている葉っぱや虫を拾い、Tに言い、あっという間にどろぼうがっこうも始まるのです。

「読んで〜!」とリクエストも多いこの絵本。おすすめですよ〜

(めぐ)

育ててよし、ふじのくに民間チャレンジ応援事業

子育て中のお母さんのための  
無料電話相談

0800-777-7087

平日9時~14時(祝祭日除く)

静岡県の補助金を受けて無料電話がはじまりました。

周りの方にも紹介して下さいね。